

～「アトピー卒業ブック」&「アトピー実戦テキスト」の執筆および寄贈活動の紹介～

学会主導で立派なガイドラインが作成・改訂され、何人もの皮膚科専門医・アレルギー専門医が診療しているにもかかわらず、どうして困っているアトピー患者さんが後を絶たないのだろうか？と悩み続ける日々…遂には夢にまででてくるようになり、ある夜、夢現の状態で何者かに突き動かされるが如く夜通し原稿を書きなぐり、気づくと夜が明けるところでした。それを丁寧に書籍化したという経緯です。

「アトピー患者さんが自分の身を自分で守れるようにしてあげたい！」

そのためには、患者さんやご家族が、正しい知識を吸収し、正しい対処法を習得する必要があります。実際に書籍を役立てていただくために、「内容や表現は誰が読んでもわかる」ように、そして、「背負っている不安を解消して自信を持ってスキンケアに取り組める」ように工夫を凝らしました。

書籍を執筆した後は、全国の悩めるアトピー患者さんがセルフケア・セルフコントロール(自己管理)できるようにと啓蒙活動をスタートしました。新しい知見として、乳児期からしっかりとスキンケアを導入(早期介入)することにより、アトピー性皮膚炎の発症率を半減し、たとえ発症しても軽症で済む可能性が高いことがわかっています。さらには食物アレルギーの発症予防効果も期待できます。そのため、全国の病院小児科に勤務している看護師へ向けて「未来のために乳幼児から積極的にスキンケアの指導・実践をお願いします！」と呼びかけています。お願いの手紙だけではなく書籍も一緒に寄贈していますので、「分かりやすくとても勉強になります！」「患者指導に役に立ちます！」と賛同され、実際に書籍を日々の小児看護にご活用いただけていると伺い、未来に希望を持っています。これまでに全国の病院約 1,700 施設に寄贈して、ようやく 2019 年 3 月をもって完了いたしました。

また、依頼があった病院へ講演に伺っています。

テーマ:「目からウロコ間違いなし!“ほんまもん”のスキンケアをすれば百戦殆うからず」

講演終了後に、謝金相当額で書籍「アトピー卒業ブック」&「アトピー実戦テキスト」をプレゼントいたします。